

Ripples



今さらではなく、今から。

楽しもう、あたらしい私。



白河市による、女性のための【実践型】就労支援プログラムがスタート！

01

学びを楽しむ私時間

7月

ワークショップ
セミナー

学ぶ

02

みんなで
企業見学会へ行こう

9~10月頃

企業見学
バスツアー

知る

03

「働く」を
体験できる

10月頃

就労体験

体験する

04

新しい仕事に
出会えるかも

11月頃

マッチング
イベント

出会う

05

悩まないで
相談しよう

通年

個別相談会

繋がる

まずは
キックオフイベントへ！

6/28
FRI

10:00~12:00

@サンフレッシュ白河
会議研修室

参加無料

無料託児サービスあり

説明会開催概要

- ・ごあいさつ
- ・キャリアセミナー
「自分らしく働くということ」
- ・プログラムのご案内
- ・質疑応答

※託児希望の場合
お子様の人数と年齢をお知らせください。
※1歳未満のお子様は同伴での参加が可能。
※おやつ・水分補給は各自で準備ください。

参加申込みはこちら



MAP



サンフレッシュ白河

〒961-0011
福島県白河市
久田野城内 31
(駐車場あり)



Google マップ



「十人十色のキャリアに寄り添うプロジェクト」



2hours 代表
(株)ケイリーパートナーズ
鷲谷 恭子



会社 HP

家事に育児にと忙しい毎日の中でも、1日2時間を私のために。
短時間での学びと実践、仲間とのつながりや企業との出会いを通じて、
自分らしいキャリアを見つけるプロジェクトがいよいよスタートします！

今さらではなく、今から。

楽しもう、あたらしい私。

心が少しでも動いたなら、まずはぜひキックオフイベントにご参加ください。



ママのための小冊子「Ripples」制作メンバー



Ripplesの詳細はこちらから！

再始動した、わたしたち ○ 週1回2時間からはじめるわたしの復職プロジェクト「Ripples」 ○ 「自分らしい働き方」にむけて一歩踏み出した6人のママたち

Member 01 子育て最優先を実感できる選択肢

荒井さん

- ・これまで事務職を長く経験
- ・現在、在宅勤務で活躍中
みんなから頼られる存在に

私は子育てを生活の真ん中に置きたいと考えた働き方を希望していました。「週1回2時間から働ける」という Ripples の活動は、まさに求めていた働き方だと感じ、チャレンジしました。活動中は在宅で作業ができ、子どもを最優先にしながら時間調整をして、作業時間を確保しました。一人じゃないという安心感、また自分自身の成長を感じることもでき、色々な選択肢が広がりました。

Member 03 “わたし”の居場所ができた

小谷田さん

- ・元看護師
- ・美容関連の資格を取得
現在も勉強を継続中

「ライフ・ワークサポート」という事業の趣旨に惹かれ参加を決めました。お互い信頼関係を築ける環境を早期から作って下さり、安心して活動できました。「働く」には楽しさも大切だという気づきもあり、また新しいチャレンジに意欲的になりました。楽しそうと興味があるなら、まず説明会へ！「知ることが第一歩。子供同伴可なので、おでかけのつもりで足を運んで下さい。

Member 05 社会とつながっている感覚が嬉しい

鈴木さん

- ・活動前は子供を
家族以外に預けた経験なし
- ・現在2つの業務リーダーを担う

働きたい気持ちがある一方で、子どもが幼い事やブランクができてしまった事に不安がありました。それでも、「社会とつながっていたい」と思い、勇気を出して参加しました。活動していく中で嬉しかったことは“ママ”でも“妻”でもない、“わたし”の時間が作れ、“わたし”として社会に関われたことです。これまで慎重派だった私ですが何事にも前向きな気持ちで挑戦できるようになりました。

Member 02 第二の人生がスタートした気がした

勝倉さん

- ・PTAの役員を数多く経験
- ・ママデザイナー講座を受講
今回のチラシを共同作成

復職を目指して仕事を探していましたが、希望の条件に合う職を見つけられずにいた時に Ripples に出会いました。「週1回2時間から」始めて仕事につながる可能性があるならばと思い、チャレンジしました。今では無理なく楽しく仕事を進められています。勇気を出して、一歩踏み出すことで環境も自分も変わり、目標に向かうという生きがいがありました。

Member 04 「やってみよう」その“心”を大切に

佐藤さん

- ・夫の転勤で各地を転々
- ・Ripples 参加後、
ダブルワークを経験

白河市に引っ越してきたばかりで、知らない土地ですぐに仕事を始める事は難しいと思っていました。そんな時、この事業を知り「働きたい私たちの存在に気付いてくれた！」と感銘を受け、「やってみよう」という自分の心を尊重し参加を決めました。初めての事に不安もありましたが、チームで協力し合っ取り組む楽しさを大いに学べ、自分が必要とされる喜びも感じる機会となりました。

Member 06 夫の後押しで踏み出した、はじめの一歩

藤東さん

- ・5歳児、3歳児のママ
- ・当時1歳児と参加
- ・子連れ出勤で復職を実現

“わたし”として社会との繋がりを持ちたいと思っていた時に、この事業を知りました。参加を迷っていましたが、夫からの「やってみたら？」の一言で踏み出す決心ができました。子連れでの参加を迷われている方へ。不安なまま子どもと参加した私ですが「一緒に参加してくれてありがとう！次もお二人の参加を待っていますね。」と温かく迎え入れてくれました。どうか安心して参加してくださいね。